

**金武町  
教育委員会  
広報**

**【第25号】**



# 金武町文化祭開催!!



## 目次

金武中卒業生の活躍	2
町内小中学校研修会	4
受験生支援教室だより	5
金武町文化祭	6
くがにコンサート開催	8
沖縄県民体育大会結果	11
要保護・準要保護児童生徒援助の募集	12



# 第58回全琉小・中・高校 図画・作文・書道コンクール入賞者!!

沖縄タイムス社主催による児童・生徒が制作した作品を対象に「第58回全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール」の審査が行われ、町内各小・中学校より多数の児童・生徒が入賞しました。  
(紙面の都合上、上位入賞者のみ掲載)

## 図画の部

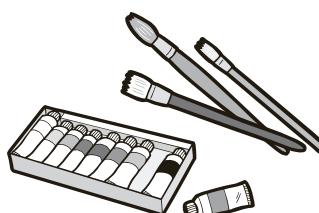
- 【優秀賞】●中川小学校 3年 伊差川晏奈・兼次愛斗・小橋川温斗・並里桃・比嘉龍馬・松田夏南・山城尚
- 【優良賞】●金武小学校 2年 安富祖陸人 ●中川小学校 3年 山下息吹
- 中川小学校 6年 小橋川佳連・照屋朋美

## 作文の部

- 【優良賞】●金武小学校 5年 仲間望稀
- 中川小学校 6年 小橋川佳連

## 散文の部

- 【優良賞】●金武小学校 2年 糸村かなさ
- ※散文:句法や制限のない文章



## 書道の部

- 【優秀賞】●金武小学校 1年 喜久山楓
- 【優良賞】●中川小学校 1年 小橋川きよへい ●金武小学校 3年 金城妃奈乃
- 嘉芸小学校 3年 伊芸旭 ●金武小学校 4年 池原ひなの・仲間優美
- 金武小学校 6年 池原はなこ・松本恵利奈
- 金武中学校 2年 宜野座凜 ●金武中学校 3年 渡嘉敷有希子

## 金武中学校卒業生の活躍

### 新生春高バレーへ県代表として派遣

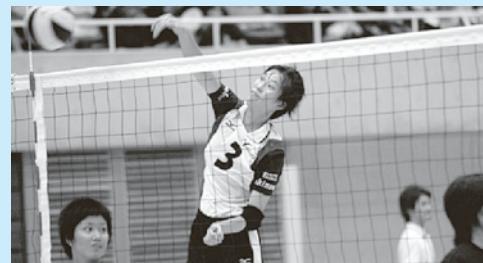
西原高校 → 3年 宮城奈菜子さん

町出身の宮城奈菜子さんが所属する県立西原高校女子バレーボール部が1月に東京体育館で行われる「第63回全日本バレーボール高等学校選手権大会」に県代表として出場することが決まりました。

宮城奈菜子さんは、センタープレーヤーとして活躍しており、全国制覇を目指し、日々練習に励んでいます。



写真右(宮城奈菜子さん)



# ツール・ド・沖縄で大活躍

ケイリン二位・スクラッチ三位

北中城高校 1年 奥間知葉君

平成22年11月14日(日)県総合運動公園自転車競技場においてツール・ド・沖縄2010が開催され、町出身の奥間知葉君が1年生ながら、ケイリン決勝で第2位、スクラッチ決勝で第3位に輝きました。

大腿部筋肉の盛り上がりは、日頃の厳しい鍛錬に耐え頑張ってきた表れだと思います。

今後の活躍に期待が持てる知葉君に金武町民あげて応援しましょう。



## 「未来への一步」をテーマに 全国最優秀賞と名誉会長杯に輝く

宜野座高校 3年 金城結季さん

宜野座高校3年の金城結季さんが、第55回文部科学大臣杯全国青年弁論大会(日本弁論連盟主催の群馬県開催)で中高生の部門でみだしのような最高の賞に輝きました。

祖父の背中に一面に残る被弾の跡や、基地を抱える沖縄ゆえんの演習や米軍兵による事件やトラブルに怒り、基地撤去を訴え、「やればできる勇気」と「沖縄人としての誇り」をもって、基地に依存しない自立した沖縄のビジョンを提言し、将来の夢である教師になれたら、命の尊さや基地について子どもたちと一緒に考えたいきたい。などと発表していました。

教育長室で大会の様子を聞かれた時は、自分の考え方やその時の様子をしっかりと説明している態度に誠実で利発な感じをうけました。今後の活躍に期待したいと思います。



# 町内小・中学校研修会 小河勝先生の講演及び反復学習への指導助言



口形に気をつけて大きい声で



音読を正しい口形で、大きい声で

「児童・生徒たちの中で成績に差があるのは否めない現実である。しかし、反復学習は、クラス全員が参加し子どもたちがそれぞれに力の向上を実感できるようにし、自信を与え、次の意欲に繋げる取組である。そのためには、反復学習の内容や取り組みの時間設定等の工夫が大切である。」と小河先生は説明されました。

更に大切なことは、「なぜ反復学習をやるのか」というねらいを、児童・生徒や先生方が理解していることである」と最後に強調されました。

昨年度は小河勝先生の指導助言を仰ぎ、今年度より金武町内小・中学校一斉に反復学習等を推進しているところです。今年度電子黒板が全校の全学級に導入されたことも手伝い、電子黒板活用により徐々にですが軌道に乗せております。そこで、金武町の現状をご参観いただき、小河勝先生の指導助言で更なる充実発展に資するよう金武町学力向上対策委員会の主催で、今回的小・中合同研修会を去った、11月16日(火)に開催致しました。

午前中は、各学校の朝学習等の取組を参観しました。金武中学校の朝学習から始まり小学校は普段の反復学習を参観してもらおうと、授業の中に反復学習を組み込みました。参観する先生方は、児童たちはつらつとした発声や小気味良い動きに感心し、圧倒されているようでした。子どもたちが意欲的に活動する姿は、電子黒板の効果を感じさせる一場面でした。



【小河勝先生プロフィール】

大阪府大阪市出身の教育者。反復学習の効果について研究して広く全国で反復学習を奨励している。現在は、大阪府教育委員。また、大阪松蔭女子大学では非常勤講師も務めている。

## 受験生支援教室便り 『第2回沖縄県統一プレ入試』実施

先日、第2回沖縄県統一プレ入試を実施しました。

沖縄県立高校入試完全準拠、問題量、解答形式、配点、用紙サイズ等全て実際の県立高校入試に即して作成されており、国語・英語のヒヤリング問題も扱いまさに本番さながらのプレ入試でした。

プレ入試の開始前に、今日は本番のイメージでプレ入試に取り組もう、そして本番当日は「今日の経験が生かされ適度な緊張感で臨めればいいね」という話をしました。生徒たちには事前に、1学期の評定を基礎データとして提出してもらいました。

現時点での学力(今回のプレ入試)と1学期の評定で総合成績を算出します。その総合成績から順位と希望高校の合格率等が判定されます。本番当日まで努力を重ね、結果について頑張って良かったと振り返られる生徒が多くいることを願っています。



## とくし 教育委員 糸村昌助 篤志活動が認められ表彰



去った、平成22年11月11日に、多年にわたり篤志面接委員として、矯正施設収容者の篤志面接活動に尽力されてきたその功績を讃え、福岡矯正管区管内篤志面接委員協議会より表彰されました。

福岡矯正管区でも数少ない表彰者ということでした。

これまでの功績に敬意を表したいと思います。これからも篤志活動に尽力されて下さい。



11月12日（金）から14日（日）までの3日間、金武町立中央公民館において本町文化協会主催による第3回金武町文化祭が開催されました。

中央公民館の中ホールやロビー等では展示部門、大ホールでは13日（土）にしまくどうば発表会、子ども芸能祭、14日（日）には舞台部門発表会が行われました。いろいろな芸術作品の展示や舞踊等の披露があり、大盛況で文化祭は終了しました。



### オープニングセレモニー



### 展示部門



## しまくとうば発表会



## 子ども芸能祭



## 舞台部門発表会



# くがにコンサート開催!!

11月21日(日)に金武町立中央公民館大ホールにおいて金武町少年少女合唱団創立30周年記念くがにコンサートが行われました。

コンサートの始めは、現役合唱団員やうるま市合唱団との合唱があり、後半はうるま市ジュニアオーケストラと金武中学校吹奏楽部とのコラボレーションオーケストラの演奏に合わせて、現役団員や元団員、県芸大生等の迫力ある合唱が披露されました。



受付の様子



お客さんの様子



合唱の様子



社会教育表彰を受けた小波津美奈子さん



# 晴天の下での中央公民館まつり!

12月5日(日)にぬちぐすい・ま～さむんフェアが行われました。これは、中央公民館まつり、金武町産業まつり、金武町健康福祉まつりが一つになった行事です。

その中で中央公民館まつりは、公民館講座や公民館サークル、公民館利用者の活動発表となっており、展示発表や舞台発表を行いました。天気もよく青空の下でサークルや利用者の方々が元気よく発表して、多くのお客様に喜んでいただきました。

## 展示発表



中ホールの様子

## 舞台発表



# 国頭地区PTA研究大会(東村大会)

**嘉芸小学校 山城 小百合さん発表  
金武町より表彰者三名!おめでとうございます。**

平成22年11月27日(土)に第17回国頭地区PTA研究大会(東村大会)が行われました。研究大会の第4分科会では、嘉芸小学校PTA副会長の山城 小百合さんが教育活動を題材にし、嘉芸小でのPTAによる読み聞かせボランティアや電子黒板を活用した読み聞かせや授業の取り組みを発表しました。

また、全体会では国頭地区PTA会長表彰で金武中学校より、仲村 弘喜さん、知花 勝さん、大城 一之さんの三名がこれまでのPTA活動が認められ表彰されました。



北京オリンピック ウエイトリフティング  
48級日本代表8位入賞  
大城みさきさんによる記念講演



質問に答える山城 小百合さん



左より大城 一之さん、知花 勝さん、仲村 弘喜さん

# 金武町3ON3バスケットボール大会

平成22年11月7日(日)に金武町立体育館にて、金武町3ON3バスケットボール大会が開催されました。3ON3は通常のバスケットボールとは違い、半分のコート・3人対3人で戦うゲームです。大会には27チームが参加し、同得点で最後はフリスロー対決になるなど熱戦が繰り広げられました。



各部優勝チーム

## 【小学生4年の部】

パーフェクトスポーツ

## 【小学生5・6年の部】

チキンファイターズ

## 【中学生女子の部】

ホワイト

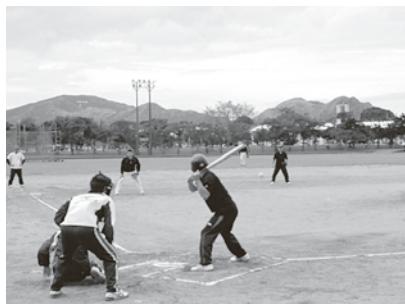
## 【一般男子の部】

ヤンバルファンタジスタ



## 第33回金武町成人ソフトボール大会

平成22年11月14日(日)に並里区民広場、金武町営グラウンドにて第33回金武町成人ソフトボール大会が行われました。日頃スポーツをして汗をかく機会が少ない?成人の皆さん、時より激を飛ばし合いながら汗を流しました。優勝は1区Aチームに輝きました。



大会の様子



優勝 1区Aチーム



準優勝 中川チーム

## 第62回沖縄県民体育大会

11月27・28日に沖縄県民体育大会が開催されました。金武町から13競技67名の選手が国頭郡代表として参加しました。陸上競技においては、与那覇大二郎さんが一般男子10,000Mで31分51秒37の記録を出し、2位の選手に50秒以上の差をつけ見事優勝に輝きました。

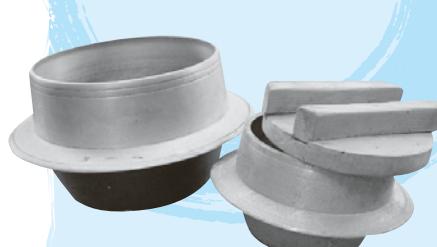
また、ソフトボール競技では金武町体協チームが参加し、一回戦浦添市に2対0で勝利、2回戦では前年度優勝の中頭郡に2対1で接戦の末勝利、準決勝では宜野湾市に9対5で勝ち進み、続く決勝戦ではうるま市に3対0で勝ち見事優勝に輝きました。



ソフトボール男子の部優勝の金武町体協チーム

一般男子 10,000M  
与那覇大二郎さん

上位入賞競技及び個人	
優勝	陸上競技男子の部(一般男子10,000M) 与那覇 大二郎
優勝	ソフトボール男子の部
2位	バドミントン男子の部
3位	ウェイトリフティング
3位	ソフトボール女子の部
3位	バレーボール女子の部
4位	サッカー
4位	卓球男子の部
4位	陸上競技男子の部(一般男子円盤投げ)岡村 拓歩
6位	陸上競技男子の部(一般男子円ハンマー投げ)岡村 拓歩
6位	ゴルフ



羽釜

炊飯以外にもモチ米を蒸したり、味噌や醤油作りのため大豆を煮たりと使い方もさまざま。羽から下はすっぽりと竈(かまど)におさまり、火の拡散や煤を防ぐとともに、ふきこぼれが竈に入らないなど機能性にも優れています。

蓋を開けると、ほわんと炊きたての美味しい匂い。電気炊飯器が普及する以前に使われていた羽釜。おこげができるのも楽しみだったのではないでしょうか。「釜」は古くからあります。平安時代には鉄製の釜が作られ、私たちがよく目にしている鎧(羽)のついたものは江戸時代になってからだそうです。

### 羽釜(はがま)

民具の紹介⑥

# 平成23年度 要保護・準要保護児童生徒援助 (以下就学援助)の募集について

町教育委員会では、学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対して、学用品費・修学旅行費・給食費などの就学援助を行っています。

対象者は次の通りです

- ①生活保護を受けている方 ..... 要保護
  - ②生活保護に準じる程度に困窮している方(非課税世帯等) ..... 準要保護
- 申請の提出期限や詳細については、各学校から募集案内が、全児童生徒に配布されますので、内容をご確認のうえ、学校へ申請して下さい。

## 宜野座村営学習塾「21世紀みらい」 後援会会員募集について

塾設立の大きな特徴は受講者から受講料を徴収しない事で保護者の負担を軽減したことです。学校の取り組みを支援するため、大学受験に対応できる学習の拡大を目指して21世紀みらい後援会を立ち上げました。塾の運営には、講師料の他に講師との懇談会、塾生の奨励金等の経費が必要であり、後援会と致しまして、保護者や地域住民の皆さんにご支援をお願いすることになりました。同窓会・PTA・一般の皆さんの後援会会員にご加入いただき後援会の運営の充実を図りたいと思います。是非趣旨をご理解いただき後援会会員になっていただきますようご協力お願い致します。

- 会 費 年額2,000円(一般会員)年額20,000円(特別会員)
- 店 名 JA 沖縄宜野座支店
- 口座番号 0021723 口座名 宜野座村営学習塾21世紀みらい後援会
- 事務局 宜野座村教育委員会学校教育課 ●電 話 098-968-8522・5622
- 宜野座村営 学習塾「21世紀みらい」後援会会長 伊芸文雄

※振り込み用紙は、JA沖縄金武支店にも備え付けてあります。

運動面・文化面等、多方面にわたる活躍は金武町民の誇りであると共に、後につづく後輩たちへの励みになります。  
それと、今年から始めている受験生支援教室は、進める中で、いろいろな課題が出てきました。来年度はより良い事業にするため、課題改善に努めていきます。

年の瀬もせまり、慌ただしさを増してきましたが、師走がまさにその様を表していますね。今年の締めに、金武中学校卒業生の活躍ぶりを掲載することが出来たのは気分が良いものです。

**編集後記**

